

令和4年 6月16日

アンケート集計及び学校関係者並びに外部の評価を受けて

今回のアンケート集計結果及び学校関係者委員のメンバーの意見を頂き、今後の学校運営、また教育の在り方について考え、以下の通り報告する。

今年度のアンケート内容は昨年度と同じ様式にし、各質問における回答を3段階評価にすることで評価の曖昧さを無くし、より率直な意見を頂くことができたと考える。

今回、一番高評価をいただいた項目は、「資格に対する取り組み」、「卒業後を見通した進路指導が出来ている」、「事務局からの通知」、「学校窓口や電話での対応」が高評価を得ているのは今後も維持していけるように頑張りたいと報告があった。

その反面、あまり結果がよろしくない回答も何点か見受けられる。

「教科担当はわかりやすい授業をする様工夫をしている」

「学校行事は充実している」

「施設・設備は十分に整っている」

に関しては全体から見ても評価が低い。

学校行事に関しては、コロナ感染症対策の影響で十分に実施できなかったことに、とても残念な結果である。

施設・設備に関しても委員の先生方の多数の意見が出ましたが、4年後の創立

80周年を迎えるにあたり校舎建替え計画も聞いている。だから仕方ないのでなく、今出来ることを学生に還元すべきであり、校舎が古くてもこの学校を卒業してよかったなど思われるように、日々努力、精進してもらいたいと指摘がありました。

来年度以降も教育理念を再確認し、教職員全体で学生のことを第一に考え、学校生活を含め将来を見据えた教育を目指す。